（様式 17）

| 研究番号 | 第 26－53 |
|---|---|

# 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

［研究課題名］胸壁合併切除を伴う胸壁浸潤肺癌における合併症治療と対策

［研究機関名］聖隷三方原病院

［研究機関の長］山本貴道

［研究責任者］鈴木恵理子　（呼吸器センター外科・医師）

［研究の概要］

■　目的・方法

研究期間：2026年10月3日～2027年12月31日

目的：本研究は、当院で胸壁合併切除を伴う胸壁浸潤肺がんの手術を受けた患者さんを対象に、治療成績や術後合併症、その予防と治療の対策を調査・検証します。手術に伴う合併症のリスクを減らし、今後の患者さんにおける適切な治療方針の選択に役立てることを目的としています。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究です。

■　対象となる患者さん

2006年1月～2025年12月に当院で胸壁浸潤肺がんの手術を受け、肺と一緒に骨を同時に切除された方

■　研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：以下の臨床情報を診療録から取得します。

①臨床所見（年齢、性別、身長、体重、PS、病歴に関する情報、臨床病期）

②血液所見（肝腎機能、白血球分画、腫瘍マーカー）

③画像所見（胸部レントゲン,CT,　MRI, PET検査）

④病理学的所見（病理病期、組織型、免疫組織学的所見）

⑤治療（術前療法の有無およびその内容、術式、周術期合併症）

⑥予後等

［問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先］

社会福祉法人　聖隷福祉事業団　総合病院　聖隷三方原病院

鈴木恵理子、呼吸器センター外科

電話 053-436-1251　　FAX 053-438-2971